DES117-1 訂正表

第 117-1 回歯科国試全国統一模擬試験の問題及び解説に不備がございました。下記のように訂正下さいますようお願い申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

A 問題 26　解説書 27 ページ

選択肢考察

誤　×b　本例は歯槽骨内の病変であり、上顎洞内に粘液嚢胞はみられない。

↓

正　×b　上顎洞内の粘液嚢胞と上顎洞に進展した歯根嚢胞は画像検査所見が類似するが、粘液嚢胞の場合、上顎洞底は正常に確認される。本例では、上顎洞底（上顎洞下壁）の挙上、菲薄化が確認されるため、粘液嚢胞は否定される。

解説の記載に不十分な点があったため訂正いたします。なお、採点に変更はございません。

B 問題 32　解説書 137 ページ、問題集 13 ページ

問題文

誤　～使用中の義歯は 6 年前に制作し、～

↓

正　～使用中の義歯は 6 年前に製作し、～

問題文の記載に誤植があったため訂正いたします。なお、採点に変更はございません。

B 問題 61　解説書 172 ページ　　23 年 10 月 11 日訂正追加

ポイント

誤　～遺伝性エナメル質形成不全症のほかにエナメル質形成不全症が生じる疾患として、先天性表皮水疱症、副甲状腺機能低下症を覚えておく。

↓

正　～遺伝性エナメル質形成不全症のほかにエナメル質形成不全が生じる疾患として、先天性表皮水疱症、副甲状腺機能低下症を覚えておく。

解説の記載に誤りがあったため訂正いたします。なお、採点に変更はございません。

DES117-1 訂正表

D 問題 51　解説書巻頭出題内容一覧及び解答

解答

誤　c，e

↓

正　b，e

解答の記載に誤植があったため訂正いたします。なお、採点に変更はございません。

D 問題 64　解説書 380～381 ページ

選択肢考察

誤　×e　Beckwith-Wiedemann 症候群は常染色体優性（顕性）遺伝で生じ男女差はみられない。

↓

正　×e　Beckwith-Wiedemann 症候群の大半は孤発例で、11 番染色体短腕 15.5 領域の刷り込み異常で生じる。男女差はみられない。

ポイント

誤　②常染色体優性（顕性）遺伝

Apert 症候群、Crouzon 症候群、Beckwith-Wiedemann 症候群　など

↓

正　②常染色体優性（顕性）遺伝

Apert 症候群、Crouzon 症候群　など

解説の記載に誤りがあったため訂正いたします。なお、採点に変更はございません。

DES117-1 訂正表

D 問題 81　解説書 401 ページ　　23 年 9 月 22 日訂正追加

選択肢考察

誤　×a　～操作時間を確保するためにアルギン酸ナトリウムとより早く反応するリン酸三ナトリウムを加えている。

↓

正　×a　～操作時間を確保するためにアルギン酸ナトリウムよりも早く硫酸カルシウムと反応するリン酸三ナトリウムを加えている。

解説の記載に誤りがあったため訂正いたします。なお、採点に変更はございません。

エムスリーエデュケーション株式会社　歯科事業本部
DES 歯学教育スクール